

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
11/26	火	当クラブ	リーガホテルゼスト高松	→	11/23	土	23日(土)～24日(日) 地区大会参加	
12/06	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	12/06	金	リゾートホテル・オリビアン小豆島	12:30
12/20	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	12/20	金	リゾートホテル・オリビアン小豆島	18:00
12/27	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	12/27	金	定款第7条により休会	
01/03	金	小豆島RC	国民宿舎 小豆島	→	01/03	金	定款第7条により休会	

メークアップ

- 10/18 小豆島RC 森君
- 10/30 高松南RC 長谷川君、石濱君、大庭君、川畑君、四之宮君、東君
- 10/31 高松グリーンRC 倉山君、藤井君、藤野君、松村君、大庭君、川畑君、塚田君、槇塚君
- 11/01 さめきRC 井上君
- 11/02 2020-2021年度ガバナー補佐研修会 坂井君

ニコニコBOX 創立第2476回例会 32件 計 123,000円 累計 646,000円

大変お世話になりました。(浜君)

浜さんにお世話になりました。(蔭久君、吉田君、西山君)

竹中さん、合田さんにお世話になりました。(石橋君)

尾崎さんにお世話になりました。(吉田君、西山君)

県教育委員会より教育文化功労者表彰を頂きました。(槇塚君)

竹中先生、北岡先生、叙勲受章おめでとうございます。(市原君、佐野君、尾崎君)

竹中さん、北岡さん、おめでとうございます。(蔭久君、吉田君、西山君、川畑君、合田君)

尾崎さん60周年おめでとうございます。(米田君、松村君)

浜さん50周年おめでとうございます。(米田君、清水君)

あゆみ園で奉仕活動を行いました。皆様ご協力ありがとうございました。(米田君)

清水さんにお世話になりました。(吉田君)

良いことがありました。(竹中君)

息子が陸上で銀メダルを取りました。4×100m(瀬尾君)

四国地区次期ガバナー補佐が決まり、第一回会議を高松で開きました。(篠原君)

佐野さん、お孫さんの今後のご活躍を期待致します。(石橋君)

ロータリー財団月間にご協力頂きありがとうございます。(佐野君)

卓話で孫のゴルフの話を聞いて頂きありがとうございました。(佐野君)

尾崎さん、素晴らしい60周年でした。おめでとうございます。(森君)

尾崎さん、60周年おめでとうございます。(川畑君)

60周年ご参加ありがとうございました。(尾崎君)

誕生祝い。(槇塚君)

卓話「ジュニアゴルフ世界選手権の日本代表になった孫の自慢」

本日は、本来であればロータリー財団についてお話すべきではございますが、自身が永年に亘りスポーツ協会の副会長を歴任してきたこともあり、今回は孫がジュニアゴルフ世界選手権の日本代表になった経緯等をお話しさせていただきます。その前に、TV取材を受けた時の模様を皆さんにご覧頂いた上で、お話を進めさせていただきます。

孫の高瀬莉空(リク)はTVの内容の通り、ゴルフが本当に好きで、そして楽しんで練習に取り組んできたことから短期間で世界選手権の出場権を得ることになりました。5才で初ラウンドを経験した後、周囲の勧めもあり世界選手権のUnder6に挑戦することを決めました。確か、2018年の12月だったと思いますが、Golf5にて本人に「何か買ってあげようか?」と質問した際、本人は「トロフィーを買って!」と言ったことから、私は「トロフィーは勝ち取るもの!」と言った覚えがあります。その後、2019年を迎え、国内の6試合に出場し、連続して優勝カップを自らの力で勝ち得た結果が海外選手権へのきっかけとなりました。特に、国内選考会においては2位と8打もの大差をつけて優勝しました。他の選手はプロの指導者について練習し、試合ではプロのキャディーを同伴することを考えると、本当に本人のやる気が早くからその才能が引き出したのではないかと考えています。本年7月にアメリカのサンディエゴで開催されました世界選手権へは夫婦で応援に行って参りました。コース内には一切入ることが出来ない等、孫と会ってコミュニケーションを取る機会が非常に少ない等徹底した管理の下、選手権は開催されました。残念ながら、深いラフ等コースの難易度、また同伴キャディーの経験値等、国内では経験しなかった状況等に遭遇し、上位進出とはなりませんでしたが19位で全行程を終えました。今回、短期間の内に世界選手権に参加することとなりましたが、無名のまま異次元の世界に踏み込んだ勇氣には頭が下がります。また、メンタル面をフォローするプロのアドバイス等もない状況下で、自らの運動能力と体幹能力のみで挑戦・健闘したことは本当に立派だと思います。帰国後、現在は神戸のプロについて厳しい練習を毎週続けています。今後は、7～8才のクラスに属し、今まで以上にライバルも増えますが、努力を重ね再び世界選手権に出場することを期待しています。最後に、私自身、肉体的衰退を孫の成長で打消ししている部分もあります。然し、スポーツは非常に良いものです。皆様におかれましても、年齢に関係なく身近なゴルフ等のスポーツを通じ、スポーツ、そして人生を楽しんでいこうではありませんか。

ロータリー財団委員会 佐野 年計 君